

令和7年度 シラバス

教 科	商業	科 目	財務会計Ⅱ	学 年	第3学年	学 科 類 型	商業科
単位数	4 単位	教科書	新使える財務会計Ⅱ（ネットスクール）				
副教材	新使える財務会計Ⅱ問題集（ネットスクール）						

学習目標	「簿記」「財務会計Ⅰ」の理解を基礎として、財務に関する知識と技術を習得し、経済社会において会計責任を果たすことの重要性について理解を深めていきます。
------	--

キャリア教育の視点	会計に関する法規や基準の変更に対応し、会計情報を利害関係者に提供する能力と態度を育てていきます。
-----------	--

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月	1章 財務会計の基本概念	財務会計の意味と目的について学習します。 資産負債アプローチの概要を学びます。 収益費用アプローチの概要を学びます。 会計基準の特徴を学びます。 資産の評価基準について学習します。 純資産の意味と分類を学びます。 リース取引の会計処理について学習します。	中間審査
	5月	2章 資産負債アプローチ		
	6月	3章 収益費用アプローチ		
	7月	4章 会計基準の国際的統合		期末審査
	7月	5章 資産会計		
2 学 期	8月	6章 純資産会計	繰延税金資産・負債について学習します。 外貨取引の意義について学習します。 キャッシュ・フロー計算書の表示区分および表示方法について学習します。 企業結合・合併会計について学習します。 連結財務諸表の作成について学習します。 企業価値評価の概要を学びます。	中間審査
	9月	7章 リース会計		
	10月	8章 税効果会計		
	11月	9章 外貨換算会計		期末審査
	12月	10章 キャッシュ・フロー計算書		
3 学 期	1月	11章 企業結合会計	財務諸表監査のアプローチの概要について学習します。	
	2月	12章 連結財務諸表の作成		
	3月	13章 財務諸表の活用		

学習の方法	授業内容が専門的になるため、教科書やワークブックを積極的に活用するようにしていきます。 授業では積極的に質問などを行い、分からないことはその場で解決するよう心掛けていきます。
-------	--

評価の仕方	知識・技術は、定期審査の成績と平常点で評価します。平常点は、検定の取得状況、小テスト、授業態度、課題や提出物などを総合的に評価します。 思考・判断・表現は、習得した知識や技術を既知の知識や技術と関連付けたり、他の学習や生活の場面で活用したりすることができているか評価します。 主体的に学習に取り組む態度は、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながらよりよく学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価します。
-------	---

備考	
----	--